

転生した

悪役令嬢は

どうしても

逃げられない

2

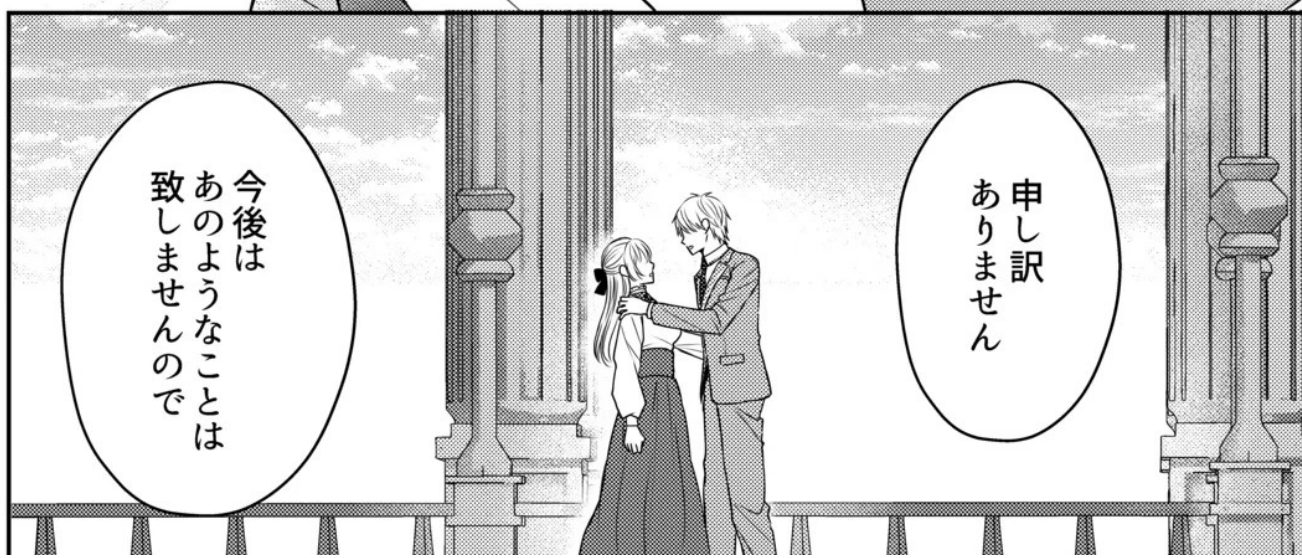


転生した

悪役令嬢は

どうしても

逃げられない





でも流されては
ダメよ!!

このままだと
私は死ぬんだから



でもなんて言えば
受け入れて
くれるんだろう？

そっだ!!

実は私…

アデンのことが
好きなの!!





どうだ
気持ち悪い
でしょう!!

くそくそ...



だから
今朝みたいなの
ことをされると

本気になって
しまうから...



いつまでも
アデンに
べったりじゃ

いけないと
思ったの



私もそろそろ
結婚のことも
考えないと
いけないし

ゾク

.....
わかりました



あとはオベエル家の
悪事とやらを
なんとかしないと

さて
アデンのことは
片付いたし

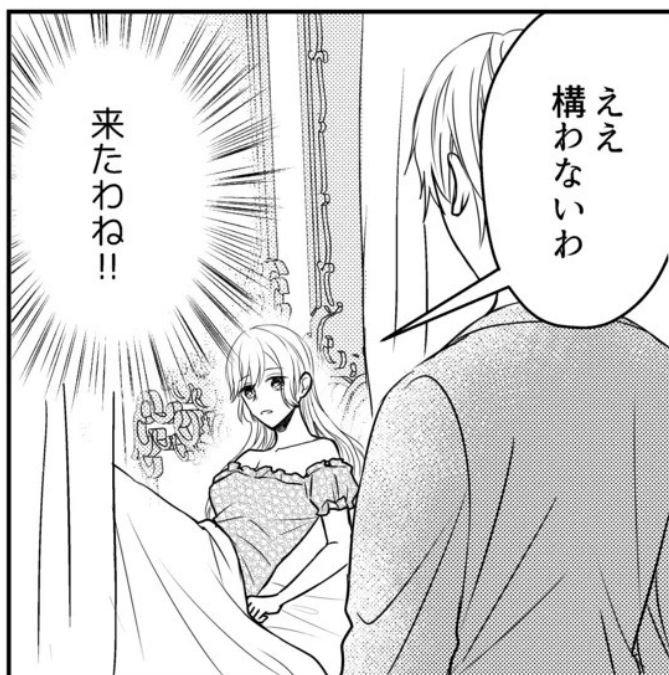


シルヴィア様
申し訳ありません

このような
時間に…

はい

誰かしら
こんな夜更けに…



来たわね!!

ええ
構わないわ



いろいろと
考えて
みたのですが

シルヴィア様の
お気持ちには
お応えするには

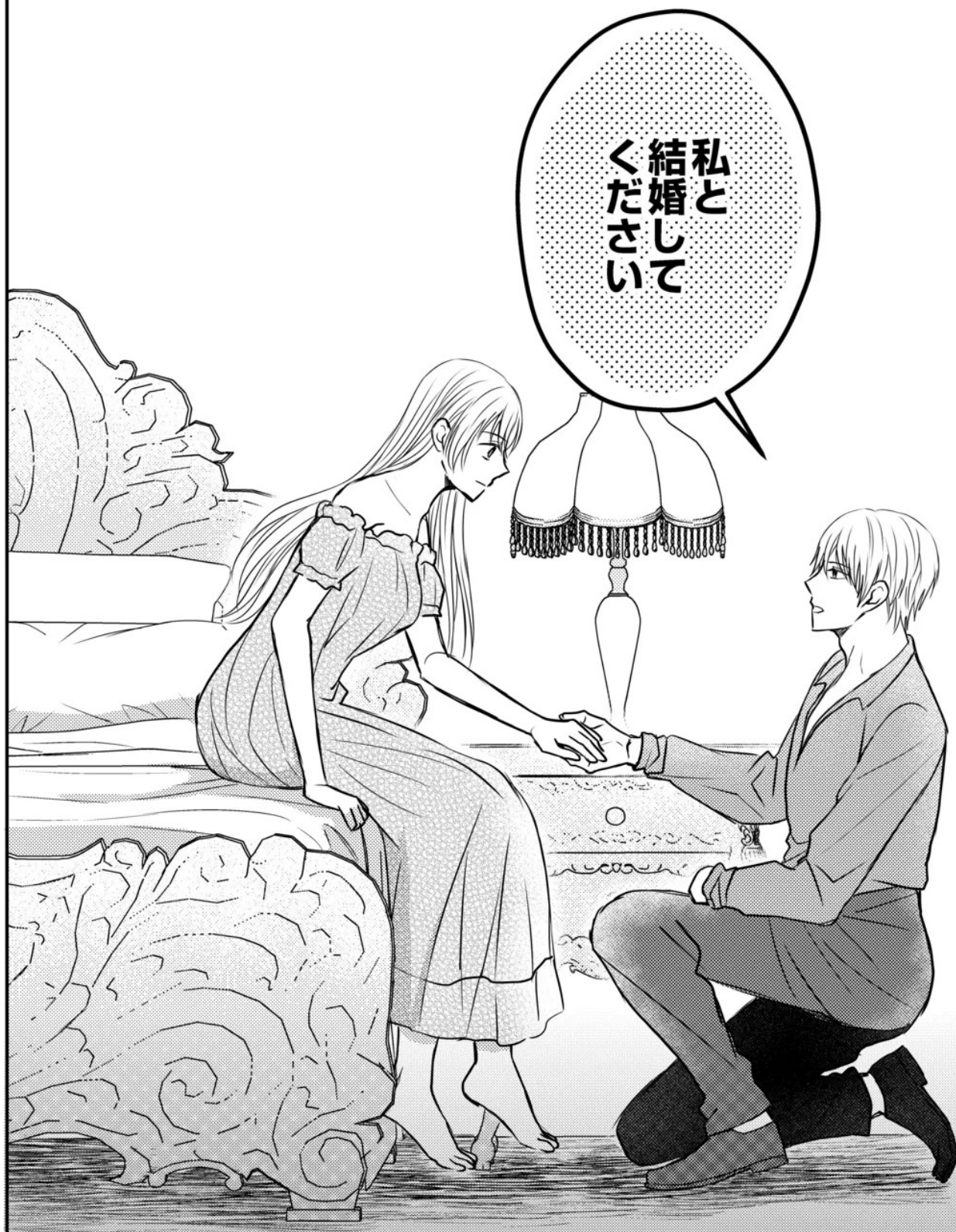
身分も含め
このままだと
厳しいかと…



早く
お伝えしたくて…

いいぞ
いいぞー!!

ですから
シルヴィア様





私の身分については
ツテがありますので

少しお時間
いただければ
解決できるでしょう



え？
ちよっ…

結婚!?

結婚してしまえば
シルヴィアさまの
お気持ちに

いくらでも
お応えできます

そうじゃなくて
え…？



私のこと
嫌ってなかった？

なんで結婚する
流れになってるの!?

でもアデン

困
乱

…オベエル家に
来たばかりの頃は

聞いた？
昨夜もだって

毎夜
気に入った
男の従者を

部屋に
連れこんでる
らしいわ

シルヴィア様の
態度に疑問を
持つことも
あったのですが…

ねえアデン

今夜こそは
私の部屋に
来てくれる
わよね？

申し訳
ございません

所用が
ありますので…

穢らわしい

キヤ



でもいつもと
様子が



まさか

あの噂は誤りで



本当は
あの従者たちに
無理矢理…?

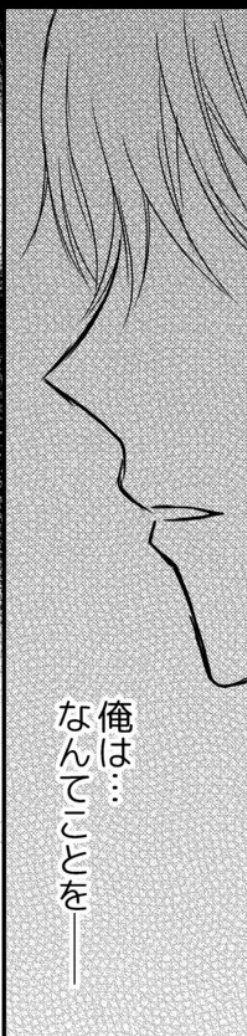


彼女は俺に助けを
求めていたのに

それを
拒否したせいで
こんなことに——?

いやっ!!

俺は…
なんてことを——



すべて私が
間違っていた
ということに
気が付いたんです

それって
もしかして私が
転生した
日のこと…?





アデンは小説の中では
大好きなヒーローだった

受け入れたい
気持ちで
いっぱいだけど...

愛しいシルヴィア様

どうか私を
受け入れて
くださいますか？



今の私は
宿敵の
シルヴィアだ

ギョッ

ここで
うなずくわけには
いかない

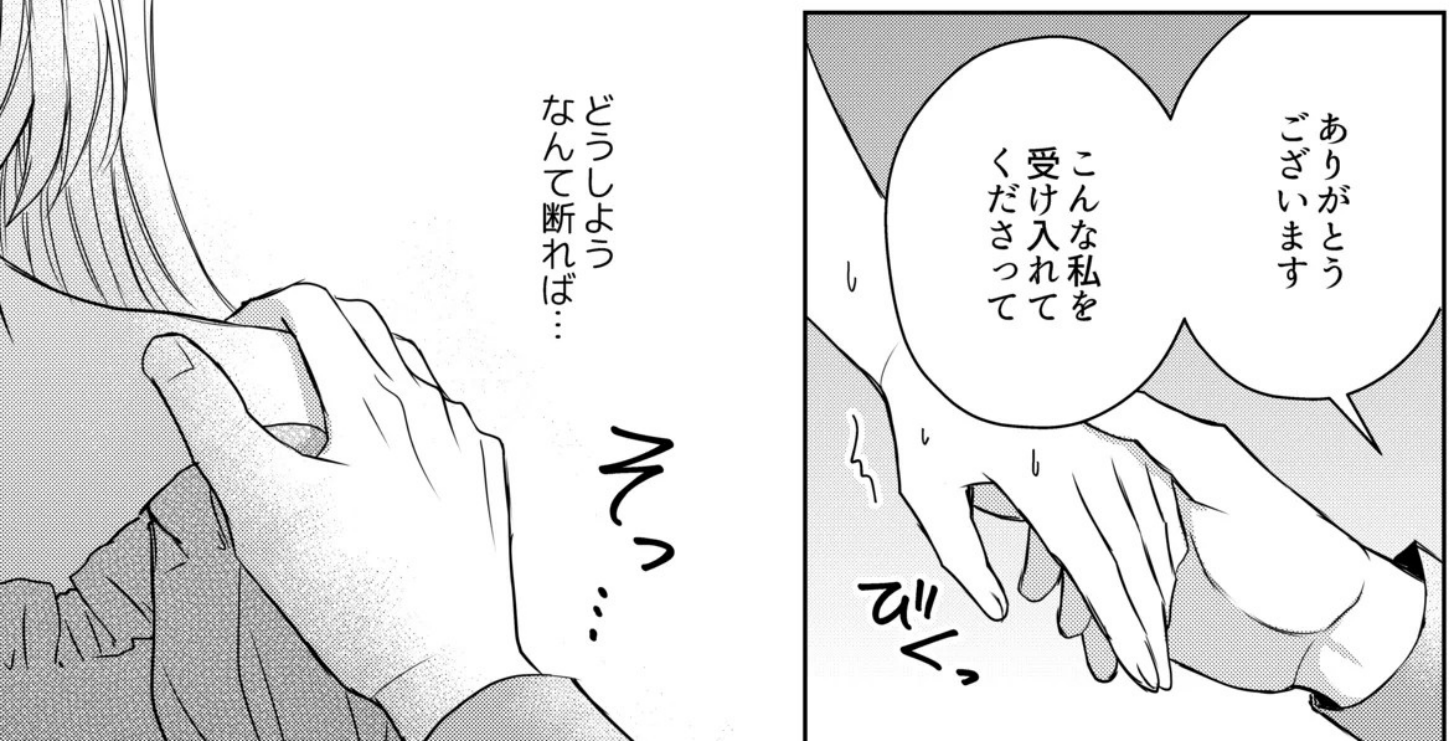
アデン
あのね...

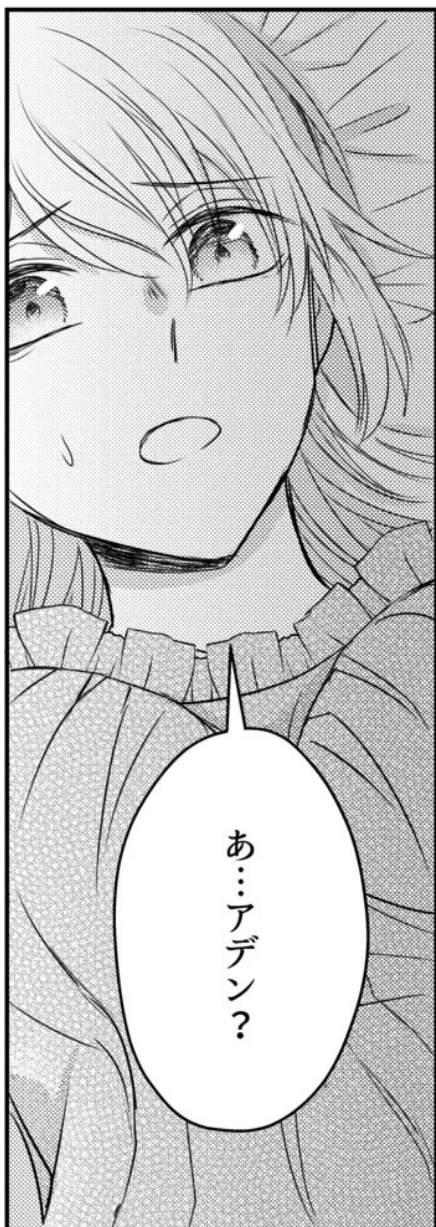


とっても
うれしいわ

愛してる







あ…アデン？

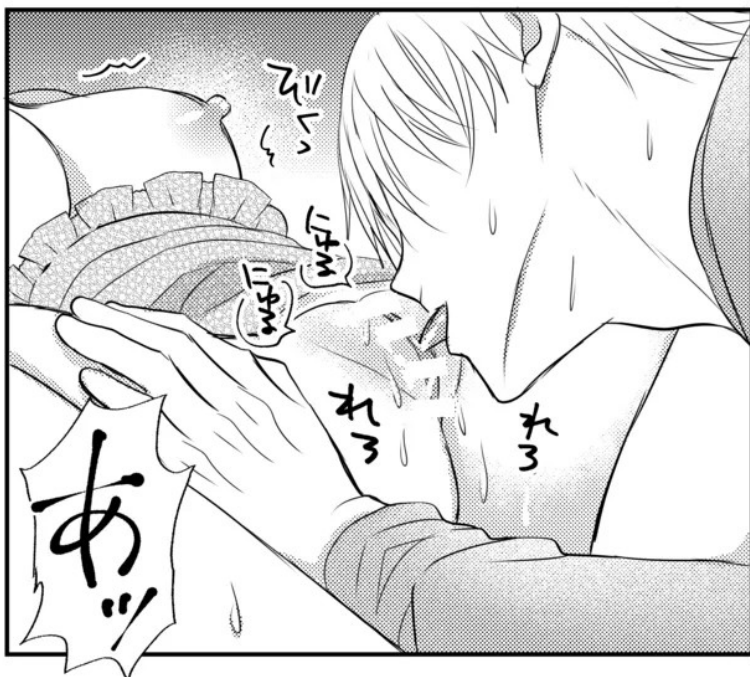


シルヴィア様は
突然何を言い出すか
わかりないところが
ありますし

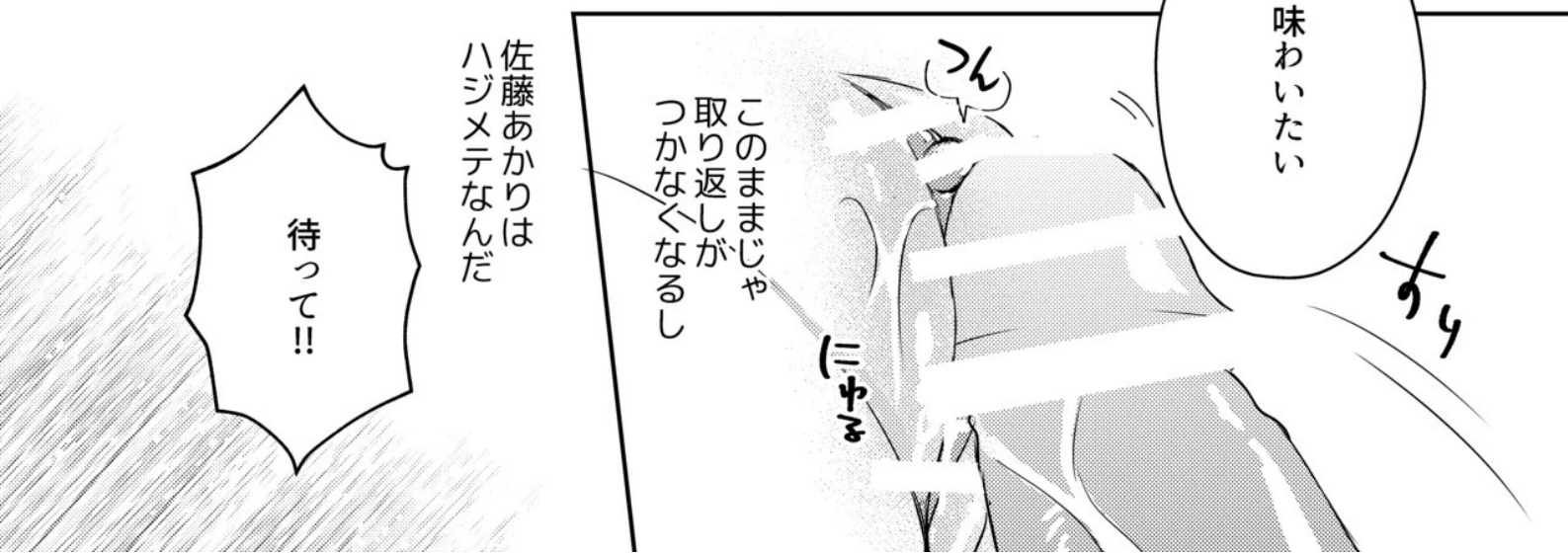
すぐ意見を
変えられことが
あります











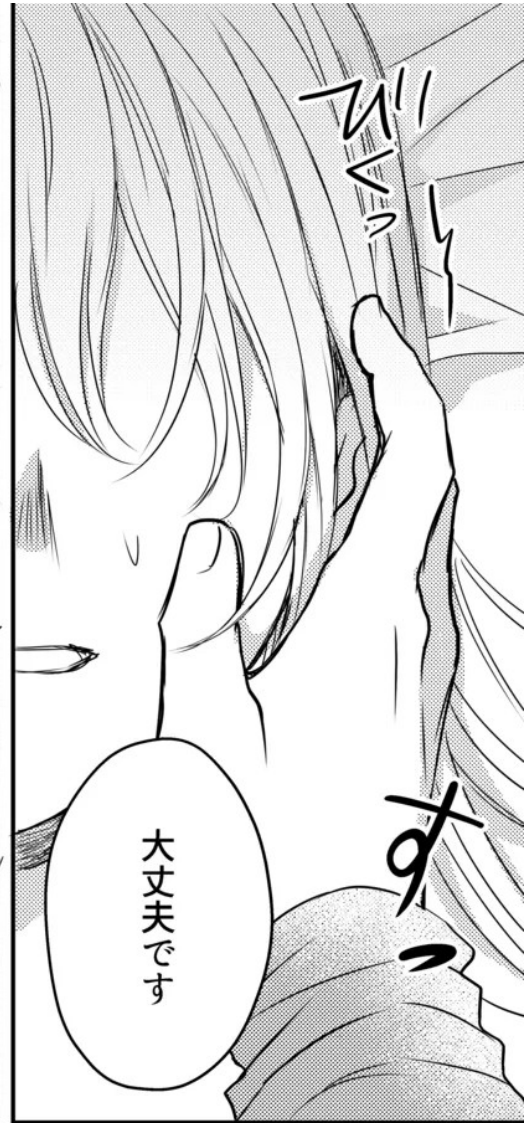




絶対に

あなたを
傷つけるような
ことはしません

ちゅっ



大丈夫です

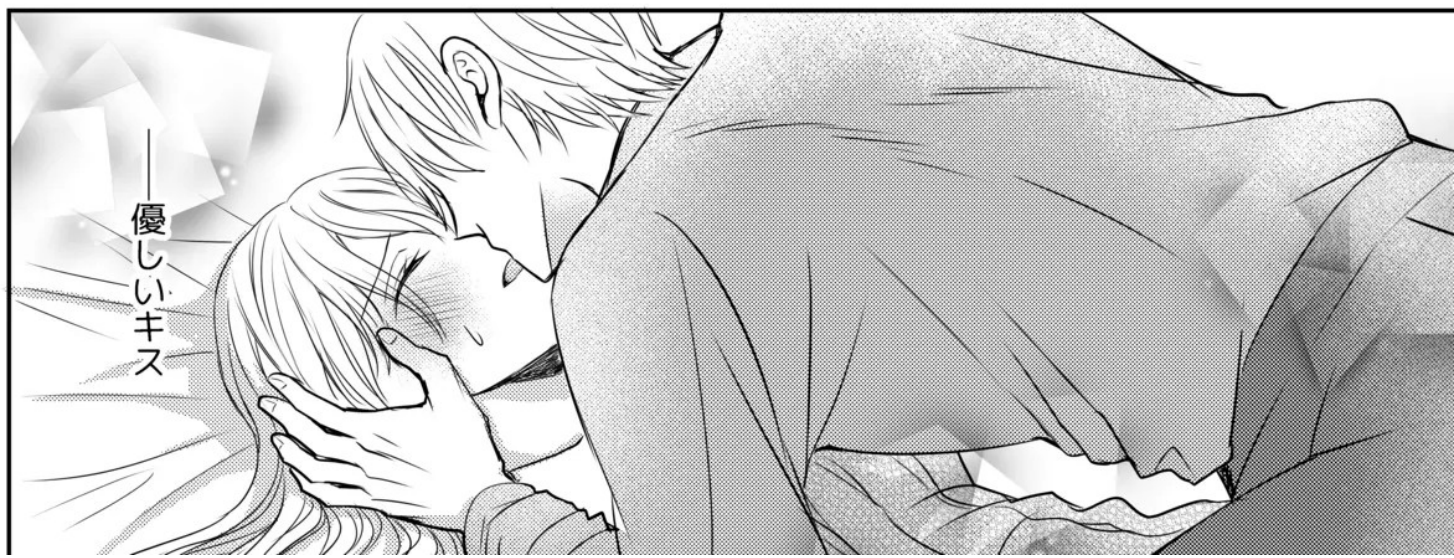


そう…



力を抜いて？

ぎゅっ



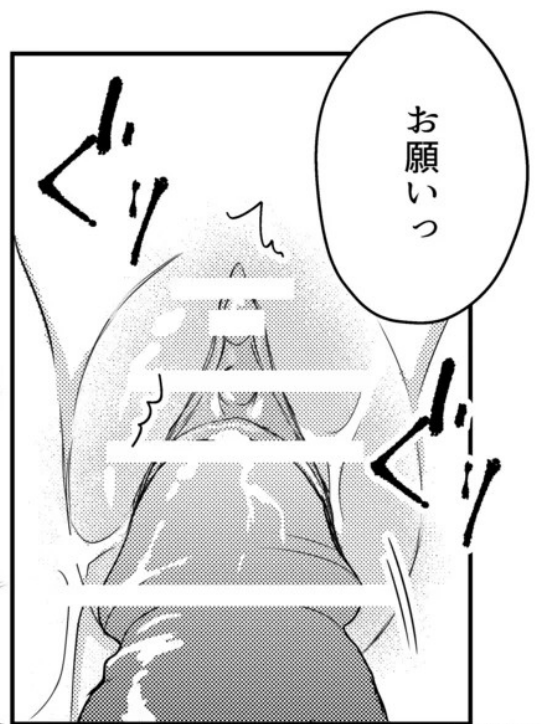
—優しいキス



アデン……

トニ..





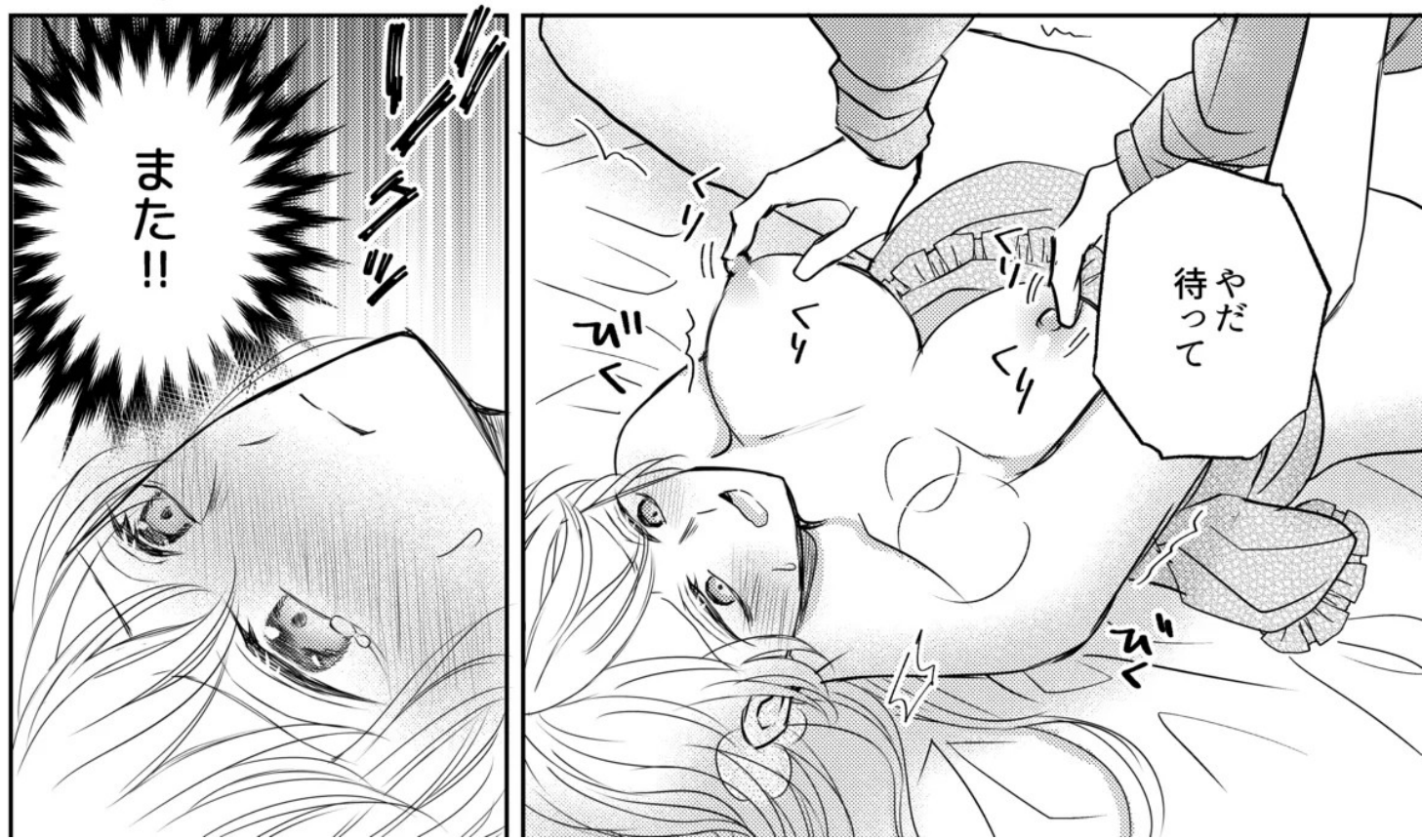
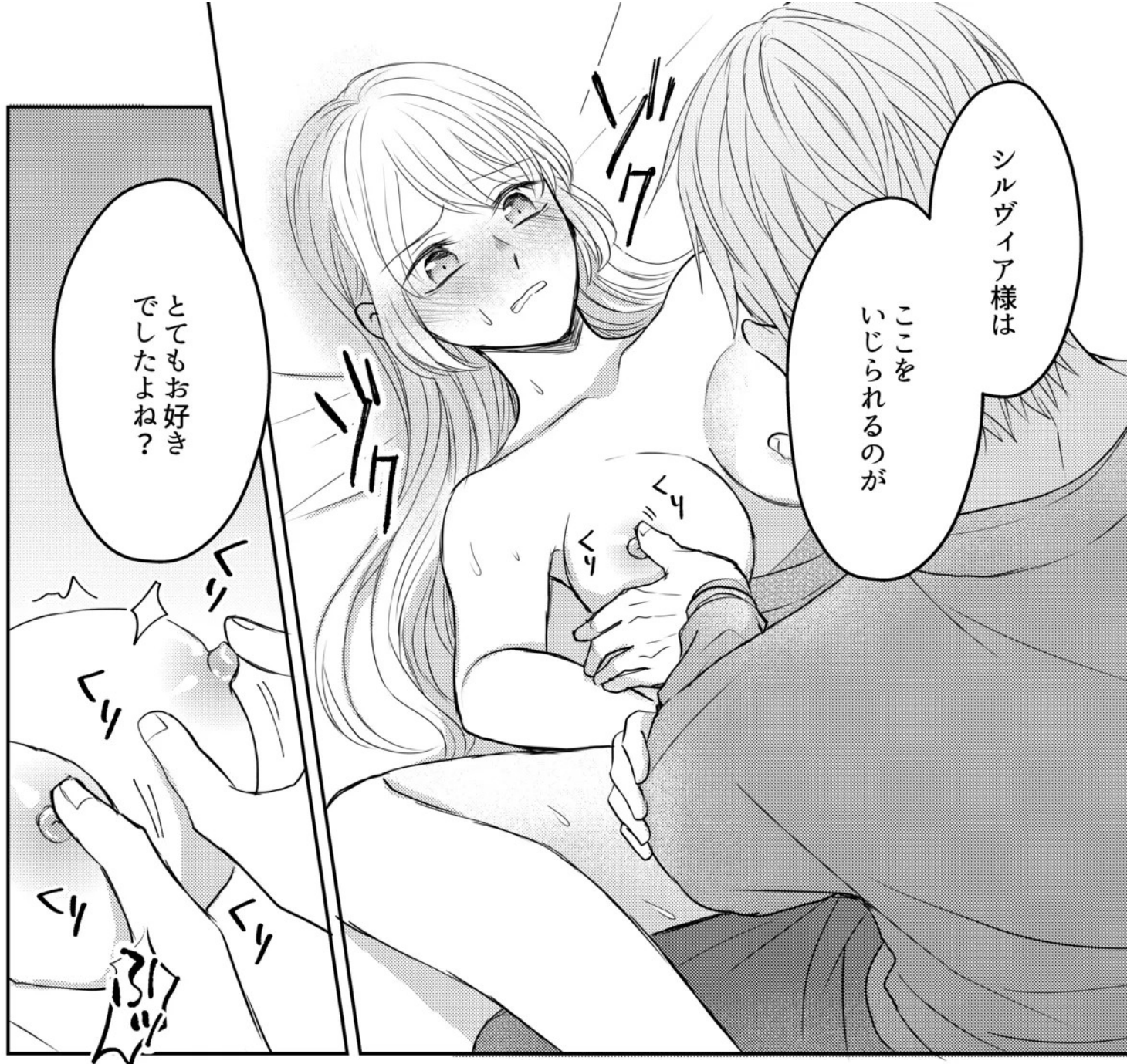


ああ…

ぜんぶ
入りました

シルヴィア様





いつちゃう!!

ひく

ひく

ひく

あーあーあー

あーあーあー



はあ

はあ

はあ

はあ

シルヴィア様



ふふ

まだこれから
ですよ

ぬ
30



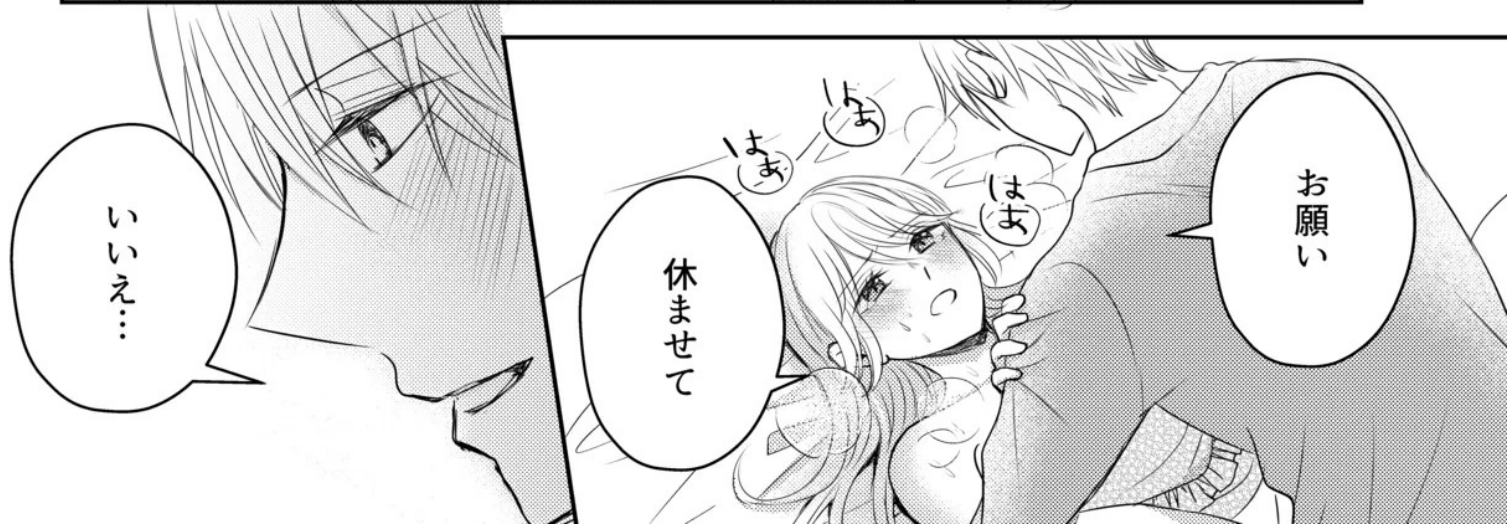




私こんな
いきやすかった？



それとも
シルヴィアの
体だから？



休ませて

いいえ…







愛しい
シルヴィア様

はっ

思い出した——

確か小説では
アデンが
シルヴィアに
結婚しようと
言っておび出し

地下牢に閉じ込め

アデン

ここから
出して!!

主人公にしてきた
悪事を問い詰める
シーンがあった



愛しい
シルヴィア様

この男から
逃げなければ



お手にとってください、
ありがとうございました。
楽しんでいただければ幸いです。

risuo

X(twitter) @risu_o0